

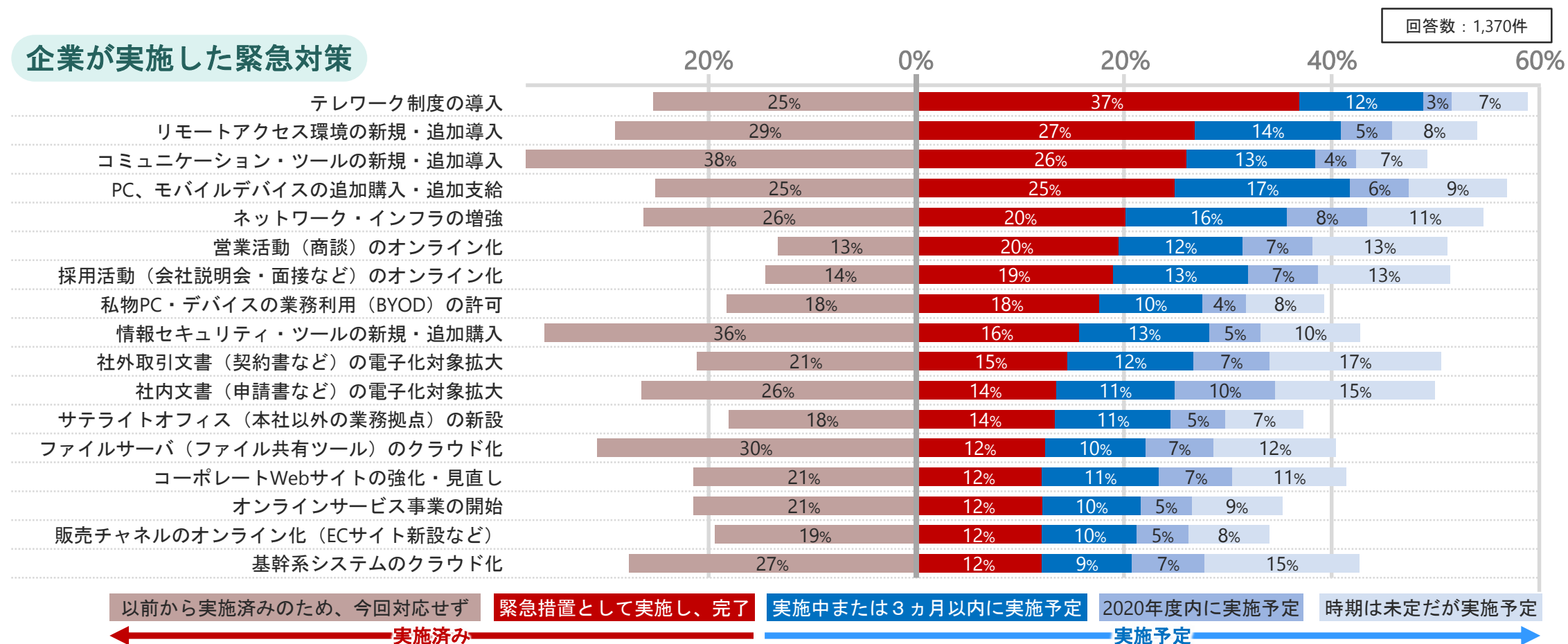
ドコモが提供する

コロナ対策ソリューション

テレワーク編

企業が実施した新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルスの感染者が拡大する中、平常時と同様に業務を遂行するための緊急対策を多くの企業で実施してきました。なかでも、テレワークを中心とするIT施策は高い確率で実施されております。



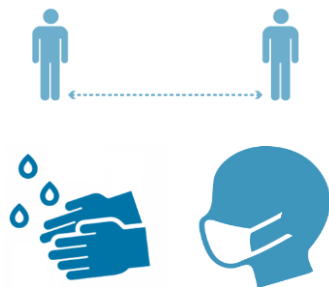
出典：ITR「コロナ禍の企業IT動向に関する影響調査」（2020年4月調査）

新型コロナウイルスの影響

2020年5月には緊急事態宣言が解除されましたが、これからはコロナと共存する社会に向けて、日常生活は「新しい生活様式」へと変化する企業活動も働き方の新しいスタイルの実現が求められます。

1 一人ひとりの基本的感染対策

- 身体的距離の確保
- マスクの着用
- 手洗い
- 移動に関する感染対策 など



2 日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避 など



3 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間場所を選ぶ
- 歌や応援はオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間は回避
- 徒歩や自転車利用も

食事

- 持ち帰りや出前も
- 料理は個々に
- おしゃべりは控えめに

4 働きかたの新しいスタイル

- **テレワークやローテーション勤務**
- 時間差通勤でゆったりと
- オフィスはひろびろと
- **会議はオンライン**
- **名刺交換はオンライン**
- 対面での打ち合わせは換気とマスク



参考：厚生省「新しい生活様式」

テレワーク実施状況と継続希望率

緊急対策として導入率の高かったテレワークですが、コロナ禍で徐々に実施日数が増加していき、また今後も継続してほしいという要望が高くでています。

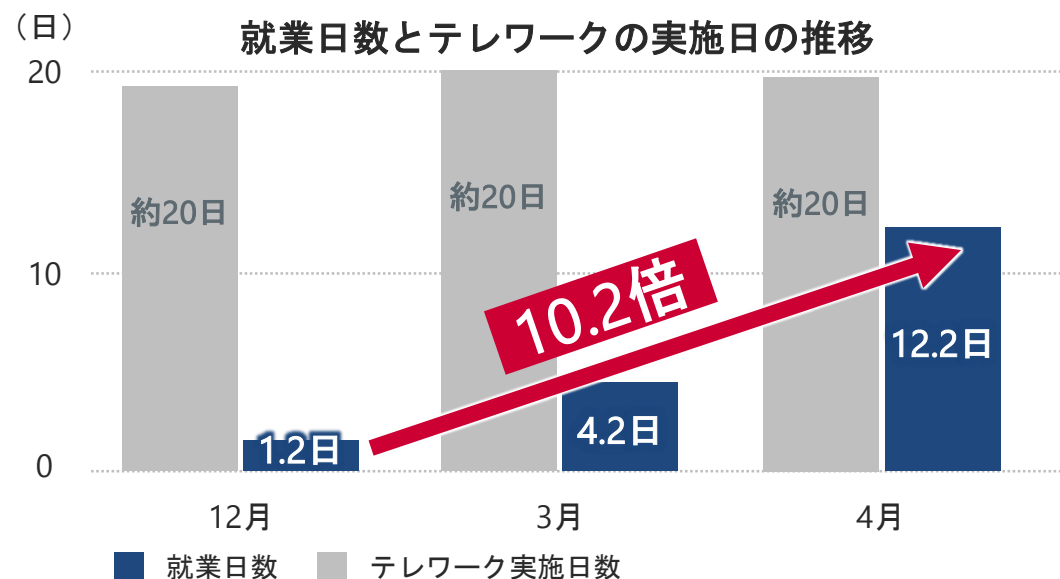
テレワーク実施状況

ひと月あたりのテレワーク実施日数も営業日の半数を超える

「ひと月に、何日テレワークをしているか」

12月:1.2日 (6.2%) → 3月:4.2日 (21.1%) → 4月:12.2日 (61.9%)

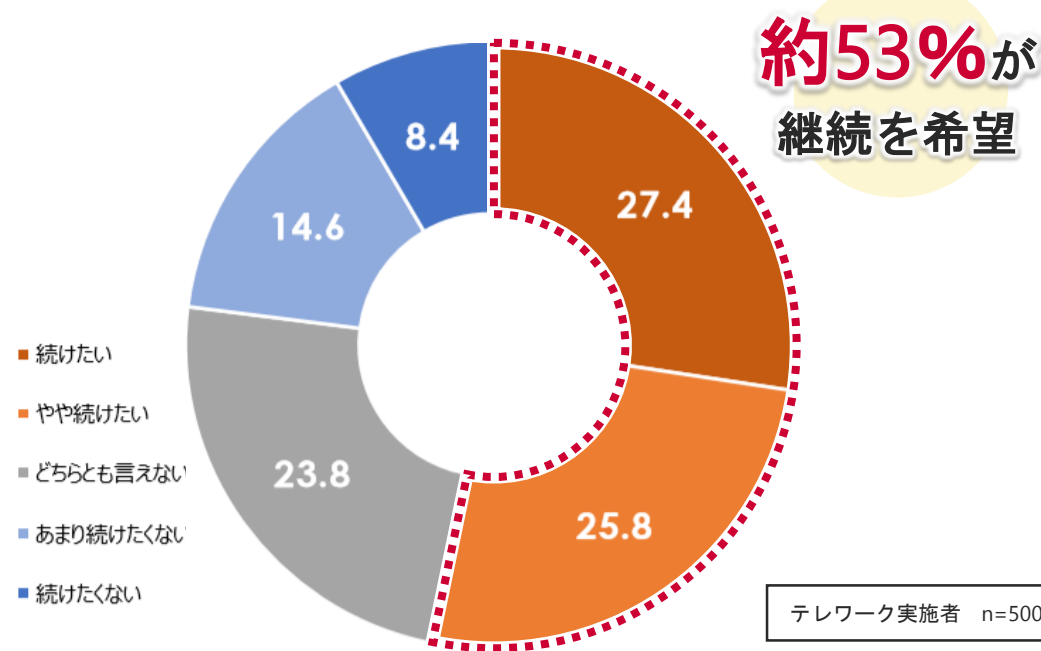
インターネットを
活用した
モニター調査
回答数: 952



出典: テレワーク「導入率」緊急調査 (東京都)

テレワーク継続希望率

ひと月あたりのテレワーク実施日数も営業日の半数を超える

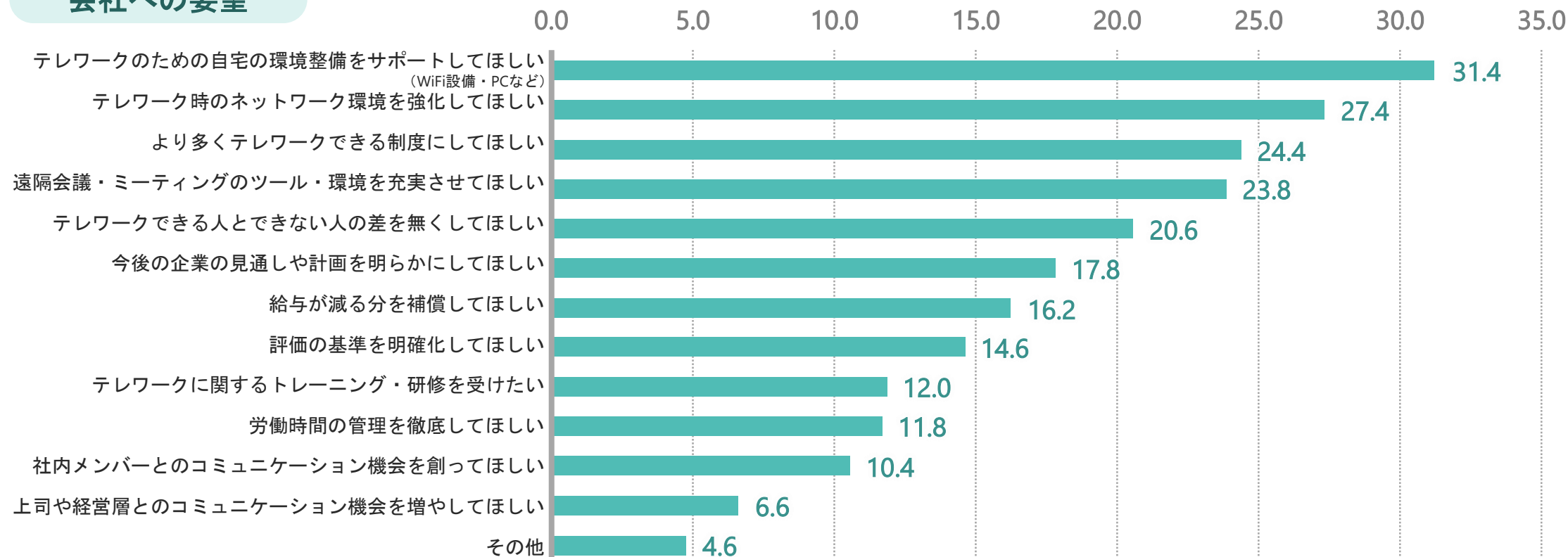


出典: パーソル研究所
「新型コロナウイルス対策によるテレワークへの影響に関する緊急調査」

テレワーク実施における会社への要望

テレワークの継続希望率は高いものの、テレワーク環境の整備に関して従業員からの会社に対する要望も多く、ストレスのないテレワーク環境を整備することが必要とされています。

会社への要望



テレワーク実施者 n=500
複数回答 (%)

出典：パーソル研究所「新型コロナウイルス対策によるテレワークへの影響に関する緊急調査」

テレワークにおける課題とドコモが提供するソリューション

テレワークを実施するための環境整備、課題解決のため、ドコモでは様々なソリューションを数多くご用意し、お客様の要望に合わせてご提供しています

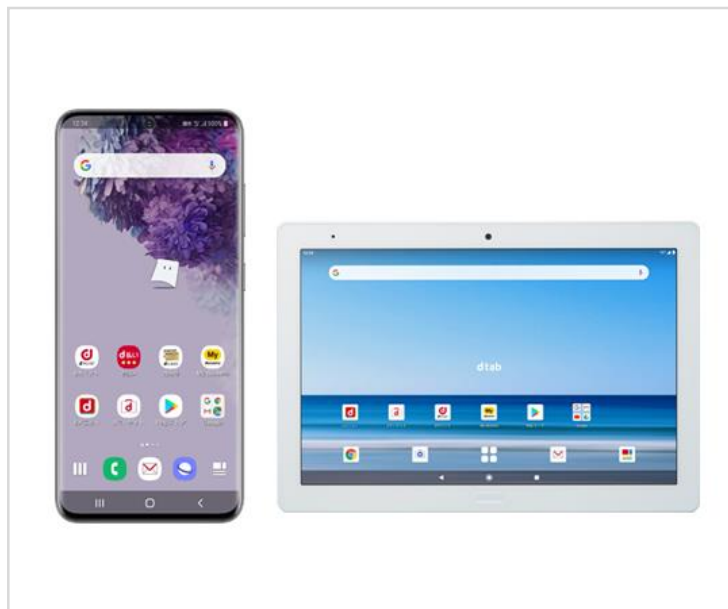
ドコモが提供するソリューション

			端末	リモートアクセス		グループウェア		Web会議		周辺機器	チャット	内線電話 会社外線 音声会議	タスク管理
			Windows PC Chromebook タブレット	Splashtop	アクセス プレミアム ／固定VPN	G Suite	Microsoft 365	Cisco Webex Meetings	s Meeting Remote Meeting	ヘッド セット Webカメラ	Wowtalk LINE WORKS	オフィス リンク	Asana
テレワーク実施における課題	実施環境	デバイス	自宅で利用できる デバイスの整備										
		NW	社内NWへの アクセス環境整備										
	業務遂行	情報共有	資料・データを オンラインで共有										
		コミュニケーション	社内コミュニケーション の活性化										
			社外コミュニケーション の円滑化										
			Web会議の使い勝手・ 品質向上										
			在宅からの会社外線・ 内線電話・音声会議の利用										
		情報発信	社外セミナー・ 株主総会のオンライン化										
	人材管理		リモートでの チームマネジメント										

テレワーク用作業デバイス

全てに優先して必要となるのがテレワーク環境で使用するデバイスです。タブレット端末はもちろんのこと、Windows PCやChromebookも取り扱っており、モバイルネットワークとの併用などもご提案可能です。

スマートデバイス



Windowsデバイス



Chromebook



コロナ禍によって供給が不足気味ですので、お早めにご要望下さいませ。

リモートデスクトップ

早急にテレワーク環境を一から整備するのであればリモートデスクトップで社内PCに遠隔でログインするのが近道です。お客様のNW環境を変えず、簡単にオフィスで利用するPCにアクセスできる環境をご提供します。

Splashtop Business / Splashtop Business Lite

専用ソフトウェア

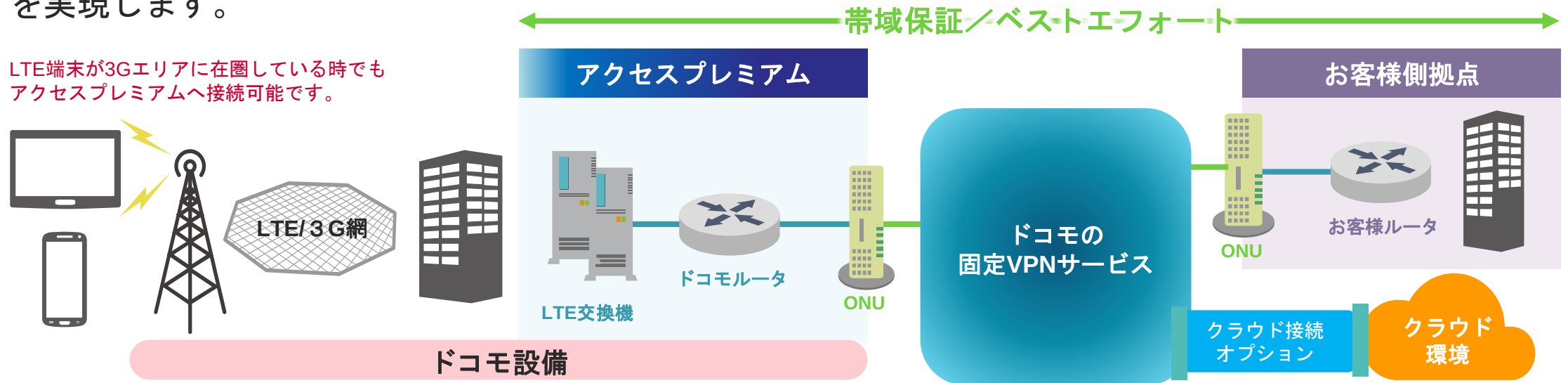


Streamerをインストール



アクセスプレミアム／ドコモの固定VPNサービス

社外から社内ネットワークにセキュアに接続するために、インターネットを経由しないお客様専用の閉域ネットワークを提供することが可能です。「アクセスプレミアム」及び「ドコモの固定VPNサービス」は、お客様ネットワークとドコモのモバイル網をダイレクトに接続することで閉域ネットワークを実現します。



特長

- 1 インターネットを経由しないお客様専用の**閉域ネットワーク**
- 2 他利用者の影響を受けない**帯域保証型サービス**（無線通信部分を除く）
- 3 LTE通信による**高速かつ大容量通信**
- 4 IPアドレス割当方式、電話番号認証の有無等、**カスタマイズが可能**
- 5 **汎用的なアプリケーションが利用可能**（プロトコル制限はございません）

Web会議

テレワークはその性質上、これまでオフィス等で対面で行われていたコミュニケーションの代替手段が多くの場合で新たに必要となります。ドコモでは主要なWeb会議サービスを一通り取り揃え、お客様のご要望に沿ったご提案が可能です。

Web会議導入に向けて

- 最大会議参加人数などご利用要件をお知らせください
- 大規模な社内集会や社外セミナー・株主総会などの対応もご提案可能です
- トライアル環境でそれぞれのツールをお試し頂き、使い勝手や品質などをご体感下さい
- ご予算に応じて幅広いご提案が可能です



Google Meet
(G Suite)



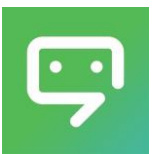
Microsoft Teams
(Microsoft 365)



Cisco Webex
Meetings



sMeeting



Remote
Meeting



Web会議品質向上

Web会議を何度も経験していくと、音声や品質の重要性に気付かれることと思います。各種Web会議サービスと組み合わせてヘッドセットやWebカメラをご利用頂くとより快適なWeb会議環境が構築できます。

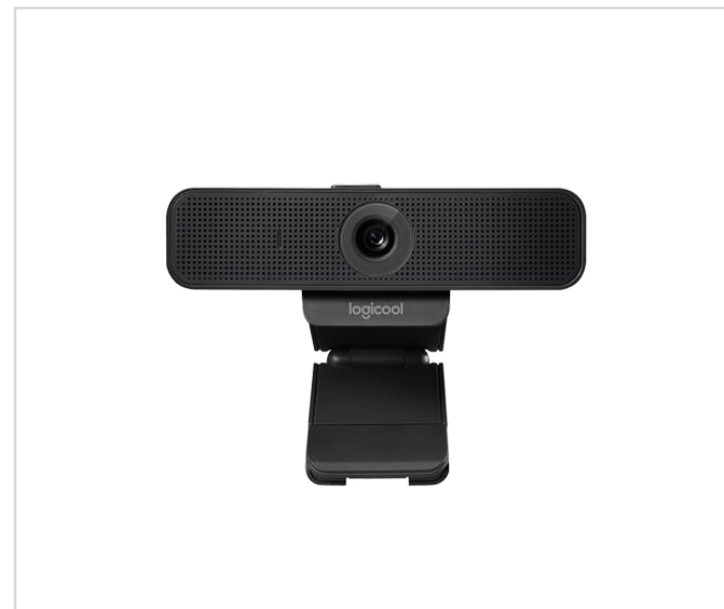
Web会議専用デバイス



ヘッドセット



Webカメラ



コロナ禍によって供給が不足気味ですので、お早めにご要望下さいませ。

チャット

職場でかけていたちょっとした一声や細かなコミュニケーションをリモートで再現するのであればチャットサービスが有効です。Web会議機能と一体化しているサービスも多いため、総合的な用途も考慮に入れた上で最適なツールをご提案いたします。

安価に簡単にチャットを始めたい



チャット機能のほかに

- 通話
- ビデオ通話
- 掲示板

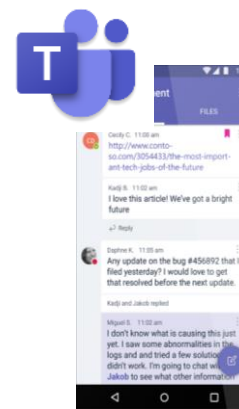
などの様々なコミュニケーション機能を利用可能！

1ユーザあたり

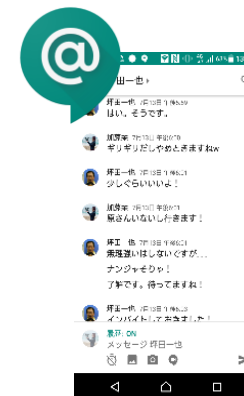
月額 **250円**※1から！

※1 利用料は年額でのお支払いとなります。

チャット以外の機能も利用したい



Microsoft Teams
(Microsoft 365)



Google Chat
(G Suite)

通話や掲示板はもちろん、
ストレージやメールなど
チャット以外の機能も充実！

クラウド型グループウェア

テレワーク環境から最大限のパフォーマンスを発揮したいのであればクラウド型グループウェアの導入は最も有力な選択肢になります。ドコモからはグループウェア市場をリードするG SuiteとMicrosoft 365をご提供可能です。また、グループウェアと組み合わせて利用可能な多彩なオプション製品も取り揃えております。



クラウド型グループウェア



オプション

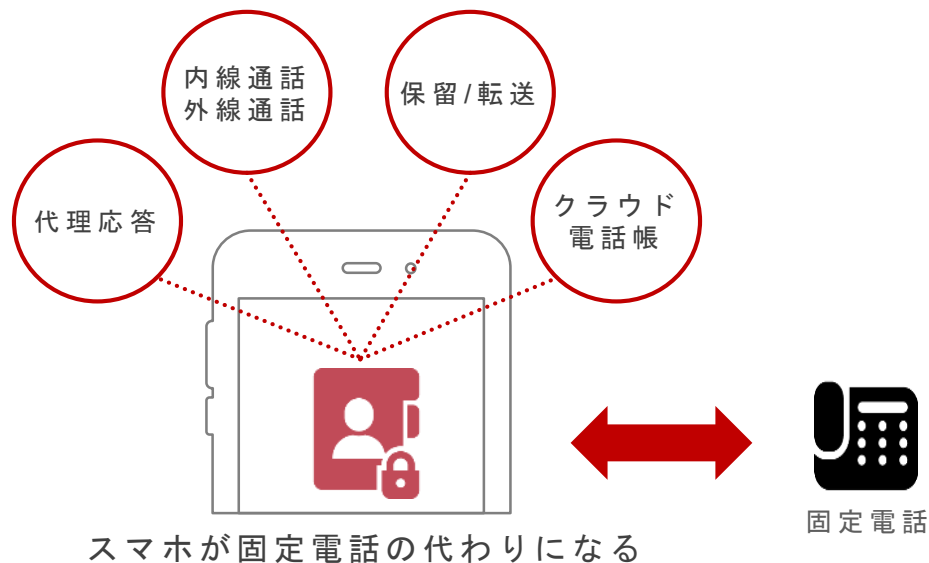


社外（在宅勤務）からの内線通話

自分の携帯電話を内線としても利用可能にする「オフィスリンク」。どこにいても内線通話が可能になるので、不在による折り返し電話が不要になりお客様をお待たせしません。また、簡単に社内・外の人と音声会議を開催することも可能です。

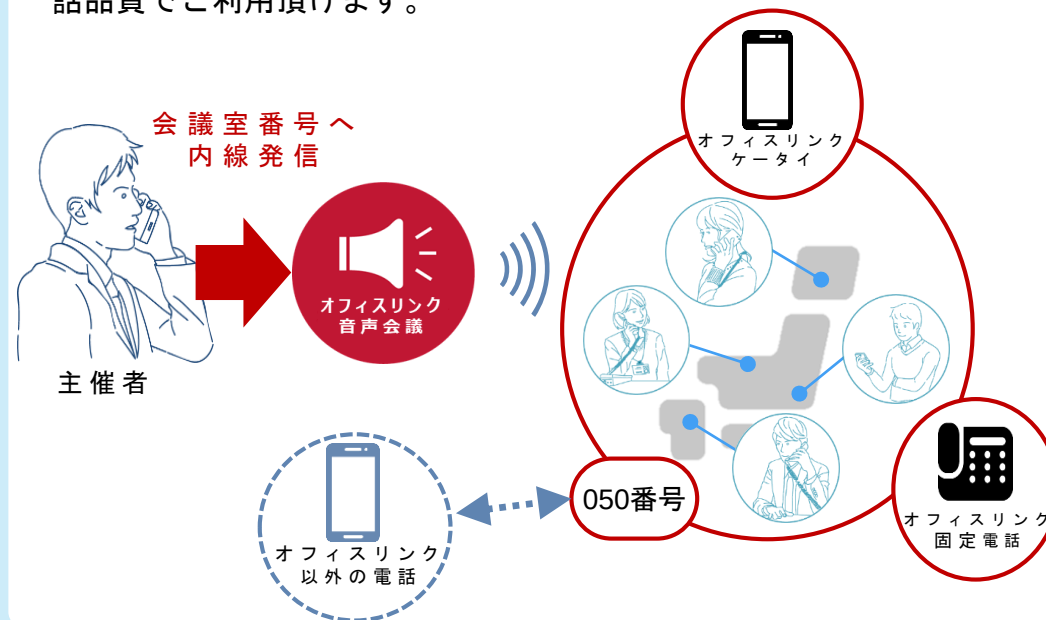
オフィスリンク

社内の固定電話への内線発信やオフィスリンク同士の内線通話など、オフィス外でも内線電話の利用が可能です。クラウド電話帳連携で最新化された社員名簿をクラウド上で確認できるため、必要な人に簡単に連絡を取ることができます



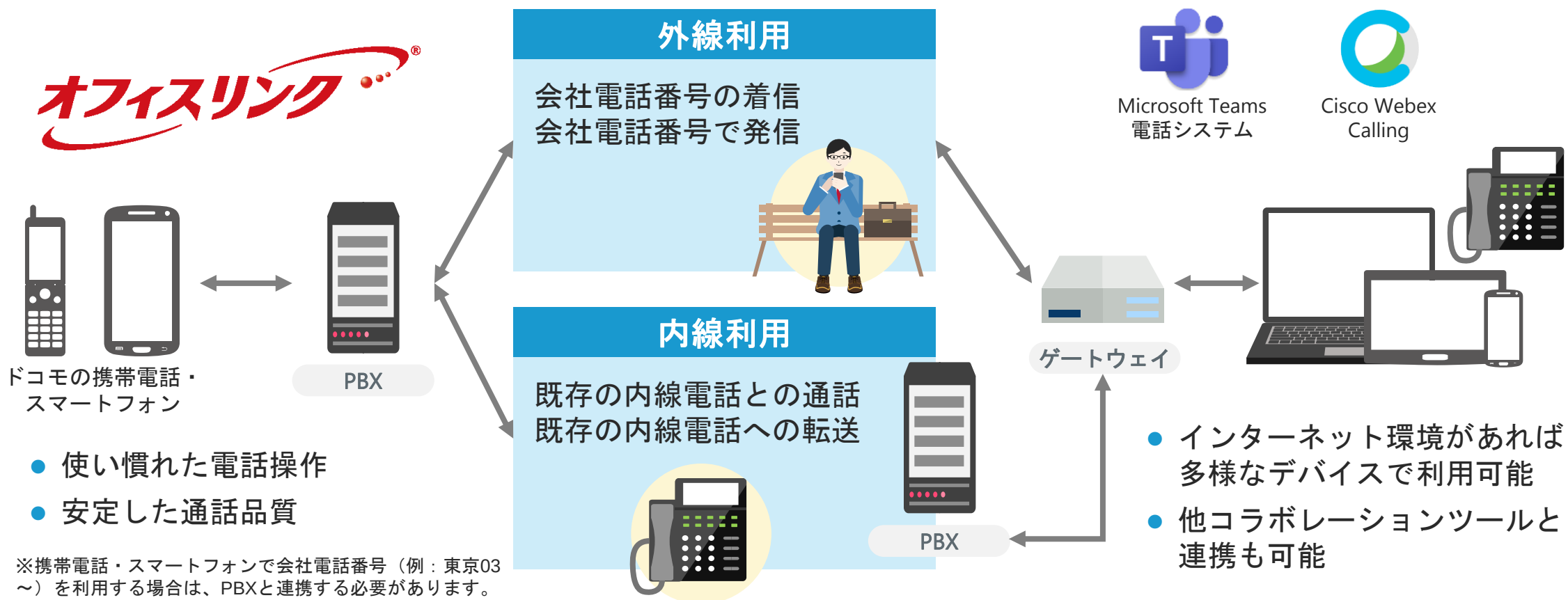
オフィスリンク 音声会議サービス

専用の会議番号にかけるだけで、カンタン会議開催ができます。オフィスリンクケータイ以外も会議に参加できます。安定した通話品質でご利用頂けます。



在宅からの会社の電話番号の利用

携帯電話で会社の電話番号宛ての通話に対応することが可能です※。チャット/Web会議等のコラボレーションツールとの連携やPCでの利用が可能なMicrosoft Teams 電話システム / Cisco Webex Calling から、ご用件にあわせて最適なソリューションをご提案いたします。



リモートでのチームマネジメント

お互いがお互いの働きぶりに目が届いていたオフィスでの状況が在宅勤務では一変します。マネージャーやチームメンバーがお互いのタスクや進捗をモダンなUI・UXで管理可能なAsanaをご提案可能です。

